



手づくりでお届けする住まいの情報誌

しあわせ



自然素材で暮らしをデザイン

2023・3 vol.134

木だて家

〒915-0242 福井県越前市粟田部町 32-15-1

心耕す 令和5年3月



パッシブデザイン



社長
内田 壮一

ドライバーが真っ直ぐ飛ばず
悪戦苦闘中

今年からゴルフを始め、まだ打ちっ放しにしかいけてないですが苦戦しながらも楽しくやっています。春ごろにはコースに回れたらなと思いながら猛特訓中です。

さて今年に入り、みなさん痛感されているのは「電気代の高騰」。自宅はすでに去年の冬より約 1.5 倍もあがっていました…

さらに 4 月から北陸電力さんが燃料価格の高騰により約 45%の値上げ申請を打診されたということで、まだまだ電気代が上がるとなると今後の暮らし方や住まいづくりを見直さないといけないと感じています。



これらの対策として、家の断熱性能を高める、太陽光・蓄電池を搭載する、照明計画、等々たくさんの項目がありますが、今回はパッシブデザインについてご紹介します。



パッシブデザインとは、

「建物のあり方に工夫して、周りにある自然エネルギー（太陽、風等）を最大限に活用・調節できるようにし、高い質の室内環境を実現させながら、省エネルギーに寄与しようとする、建築設計の考え方とその実際的な手法」

手法に関して今回はご紹介できないですが、断熱性能を高め、先進的な設備を導入しても、地域の特性・立地環境・住まい手のことを考えていなければ、質が高いとはいえないと考えます。

「冬暖かい・夏涼しい・明るい・風通しがよい・光熱費が安い・自然素材を使う」すべてを実現させると、暮らしやすい住まいになります。

質の高い、暮らしやすい幸せな住まいづくりの提案を今後も続けていきたいと思えます。



現場進捗状況

坂井市において「春江のひらや」の住宅工事が始まりました。敷地内に建物の大きさをヒモで描く「地縄張り」後に、土地の神をまつり、工事の無事を祈る地鎮祭を行いました。地盤調査により 土地の強度を上げるため、セメント系固化材による深さ 2.0m の表層改良工事を施工しました。



ところが、改良工事最終日から 10 年に一度という寒波に見舞われて、30 cm 近くの雪で敷地全体が真っ白に埋め尽くされました。現場は常に「自然の猛威」との戦いの中にあります。



福井市 森田の離れリフォーム 完成



殆どの既存天井を解体し、施主様御要望の全面勾配吹き抜け天井に仕上がりました。寝室上部と廊下側を、透明ガラスで仕切り、どの位置からも全天井が見渡せる空間となりました。天井と内部の壁素材も、無垢材に拘り、杉の無垢板を全面張りにし、木のぬくもり溢れる“離れ”に大変身。



床には 御施主様愛犬たちも自由に走り回れる様、傷の付きにくい塩ビタイルを全面に敷き、廊下幅も車椅子でも通行可能な間取りにし、全面バリアフリーの快適な空間に仕上がりました。どうかいつまでも御幸せにお過ごしください。





家づくりストーリー / 花筐のいえ かきょう

越前市粟田部町にてあたらしい家づくりの計画がスタートしています (^-^)!

今回は「子育て世帯の平屋のいえ」

- ・家族の時間が もっともっと楽しくなる空間
- ・木だて家がおすすめる とっておきの素材たち
- ・快適で かつ 家計にもやさしい高性能のいえ

“木だて家 NEW モデルハウス”として、木だて家が提案する「これからのすまい」をカタチにします。

新しいチャレンジもいろいろと盛り込んでいく予定です!?

みなさん、ワクワクしながら待っていてくださいね!

完成は今秋の予定です〜♪



会長・社員のひとりごと



専務
山田満志

そろそろマスクなし
でしょうか?
長かったな〜



会長
内田隆陽

〜春は花〜
ふきのとう
美味しいですね!

部長
久保辰雄



雪が消えて
ひな祭りがやってきます!



宇野七海

まだ少し
寒暖差があるので
体調に気を
付けましょう♪

WBCが
非常に
楽しみです

主任
内田裕之



設計
林 洋子

あたたかくなると
外に出かけたくなり
ますね! 今年はいっぱい
お出掛けしよう♪



経理
内田美紀

年度のまとめの月
公私ともに
しっかり締めくり
たいです。



家のこと お答えします

新入社員のななみが、疑問に思ったことなど徹底調査します。

シリーズ1 「住まいづくりのスケジュール」『契約から着工』編



「住まいづくりのスケジュール」に沿って、スタートから完成・お引渡しまでの流れを紐解いていきます。前回までは、はじめまして⇒プラン提案（設計契約）⇒地盤調査・確認申請へ進むとお聞きしました。

今回は、確認申請や詳細な打ち合わせなど 着工までのことを社長にインタビューしました🌲

ななみ まず、前回出ました「確認申請」について教えてもらえますか？

社長 確認申請とは、設計図などを自治体、又は指定確認検査機関に提出し、建築関係法規の基準に適合しているか確認を受けることです。これがないと着工できないんですよ。ある程度の完成図面を提出するので、許可をもらったら間取りの変更が難しくなってきます。

ななみ 許可が降りた後の流れはどうなりますか？

社長 屋根、外壁、フローリング、壁などの素材や色決めなど詳細の打合せに入っていきます。内装材は塗り壁やクロスを中心に、フローリングは数種類の無垢材をご提案しています。外壁は、そとん壁やガルバリウム・ヒノキ板張りなどを選ばれる方が多いですね。一番悩まれるのは、外壁の色決めですね。



ななみ その場合はどうご提案していますか？

社長 すごく重要なことになるので、お施主様のお好みや、持たれている家のイメージに近づけるように考え、建築パース（遠近法を用いた立体図）や今までの施工事例などを用いて提案します。また、キッチン・お風呂・トイレは実際にショールームに行き、プランナーさんも交え決めていきます。だいたい着工までにある程度決めていきます。

ななみ 決めることが沢山ありますね。

社長 はい。まだまだ細かな打ち合わせが沢山あります。スイッチ、コンセントの数や位置の確認、照明器具の提案など電気屋さんも交え打ち合わせしていきます。窓の大きさの確認も忘れてはいけません。長く居る部屋は落ち着く空間にしたいですね。なので、壁、床、天井も各部屋一つ一つ決めていきます。

ななみ 木だて家といえば、木の良さを最大限に活かす家づくりを得意としていますね。

社長 そうです。そこは最も力を入れているところです。木製建具、家具、階段、和室ですね。部屋に合わせてデザインや高さを決めます。扉を付けたいとか、持ち手がついてる扉、扉なし等組み合わせは自由自在です。お一人お一人のご希望に合わせて造作しています。



全体的なバランスを考え、魅力的な空間を提案していきます。

ななみ 木だて家の魅力ですね。木だて家の魅力はどうやって発信しているのですか？

社長 ホームページや Instagram などですが、最近はピンタレストも始めました。今までの施工事例を載せているのでぜひ見てみてください。

アプリを開いて「木だて家」で検索すると出てきますよ。

これからの予定

4月15日 イベント 春の木育
(チラシ配布予定)



編集後記

インタビューの中で出てきた「ピンタレスト」のアプリ開いてみました。出てきました施工写真・・・ちょっとした癒しタイム得られます。



木だて家

自然素材で暮らしをデザイン | 自然を活かした
設計 | 会社の敷地にナチュラルな空間を演出
いたします。営業時間：09:00-18:00 休日は水・日
フリーコール：12人 フォロー：12人